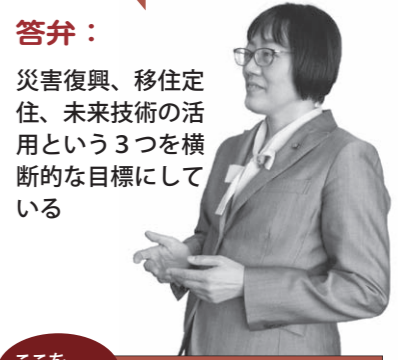


次期総合計画は方向性を持った実現性の高い計画にすべき



答弁： 災害復興、移住定住、未来技術の活用という3つを横断的な目標にしている
・ 落合地区の防災について
・ 高梁市の次期総合計画について

次期総合計画について

石井 高梁市の次期総合計画についての骨子が発表されたが、そこで使われている将来人口推計の数値が10年後に2万5000人となっているが、到達不可能な数字に思える。

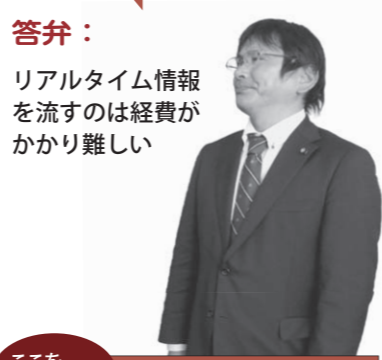
市長 人口は総合計画のベースとなる。日本全体の人口が減少する中、高梁市が将来人口3万人を維持するのは非常に難しいだろうと私も思っている。この数字を達成できるように考えていくという数字でもある。

石井 前回の総合計画策定の際にも同じような話だったが、結果として達成できていない。
市長 平成23年から28年くらいま

での6年間は、さまざまな移住施策を取っていたため、転出と転入が均衡していた。現在減少しているのは、市内の学生数が伸びていないことも一因。今後も企業の独自身察設置や、新築住宅を所有するための政策を打ち出す必要があると思っている。新型コロナウイルス感染症によって、地方が見直されている。住みややすさを前面に出した計画作りが求められている。

石井 どんな高梁市の未来像を想定しているのか。
市長 この街に暮らしている人や移住した人が、10年後にも、この街で良かったと言ってもらえるのが一番だと思っている。そういう気持ちで代弁できるような都市像にしていきたい。

「サル接近システム」を近隣自治体と広域的導入してはどうか



答弁： リアルタイム情報を流すのは経費がかかり難しい
・ 猿害防止の強化について

猿害防止の強化と支援について

平松 サルによる農業被害はインシシに次いで被害金額が多く、被害面積は一番広い。今後の鳥獣被害防止計画は。

産業経済部長 市では計画を策定し3年ごとに見直しをしている。

平松 野猿侵入防護柵の補助は延長30m以上。20mに縮小すれば家庭菜園などにも適用できるが。

産業経済部長 縮小はできない。平松 「サル接近システム」はサルに発信器を取りつけ、群れの情報を市民にも提供する方法で、追い払い活動に役立つ。近隣自治体と広域的導入してはどうか。
産業経済部長 市はサルにGPS

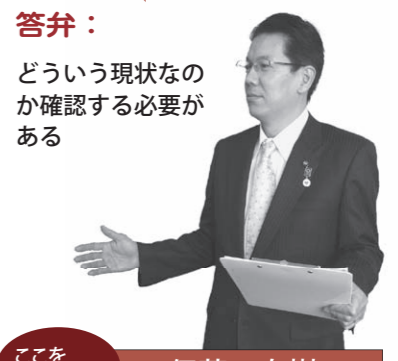
を装着し行動調査を行っているが、リアルタイムで情報を流すのは近隣自治体と共同でも経費がかかり難しい。

平松 野猿調査の見回りを廃止されたが復活できないか。
産業経済部長 実施する。

平松 サルの威嚇活動の補助を増額できないか。あわせて動物駆逐用煙火消費保安講習会受講料の補助増額はできないか。
産業経済部長 有害鳥獣対策全体で見直しをする。

平松 有害鳥獣の生態や柵の張り方などの研修会を全市で開催してはどうか。
産業経済部長 昨年度有漢地域で今の鳥獣被害防止協議会と共催で被害防止の研修会を開催した。

携帯電話が繋がらない、繋がりにくい状況を改善すべきではないか



答弁： どういう現状なのか確認する必要がある
・ 携帯電話エリア整備について
・ 小・中学校の修学旅行について
・ 災害に強い安全・安心なまちづくりの推進について
・ 観光振興と新型コロナ対策について

小・中学校の修学旅行について

伊藤 新型コロナウイルスの影響で、行き先の変更、また中止や延期にもなっており発生する経費は、市で補填できないか。
教育次長 企画料や手数料が発生するが、保護者負担の軽減に努めるようにするため補正予算をお願いしている。

災害に強い安全・安心なまちづくりの推進について

伊藤 平成30年7月豪雨災害から3年、まだ契約、完成に至っていない施設はどうなるのか。
政策監 年度内発注、完成を目指しているが、状況を見ながら適

保育園や学童保育の従事者に対しても支援金を交付すべきではないか



答弁： 他業種の従事者との整合性から難しいと判断した
・ 新型コロナウイルス感染症対策について
・ 緊急避難所の環境整備について

保育従事者に支援金を

川上 新型コロナウイルス感染症対策の国の補正予算で医療従事者、介護サービス従事者、そして障害福祉サービス従事者の皆さんに支援金が交付できるようになった。保育園や学童保育の従事者に対しても支援金を交付すべきではないか。
健康福祉部長 保育園や学童保育の従事者に対する支援金について研究したが、他業種の従事者との整合性から難しいと判断した。

避難所の暑さ対策について

川上 避難所となる小中学校の体育館についてはエアコンが完備されていない。暑さ対策としてエ



横浜市立日吉南小学校の体育館(体育館空調モデル設置校)

コンは必要である。緊急防災・減災対策債等の財源を活用してエアコンを設置すべきではないか。
副市長 小中学校の全ての教室でエアコンが完備されている。体育館が避難所になった場合、暑さ対策として普通教室で対応したい。体育館にエアコンを整備することは難しい。

観光振興と新型コロナ対策について

伊藤 広域的観光振興とは。
市長 まず隣接市町村と近場で取り組む。
伊藤 感染症対策はどうするのか。
市長 正しい情報を市民に伝え、旅行する側も受け入れる側も安心して旅行できるようにしたい。